



ワンドロップ (OneDrop バングラデシュ教育支援の会) は2010年12月バングラデシュに楽しい学校をつくる目的で結成されました。2016年小さな学校が完成し20名の1年生からスタートしました。写真は今年の1月。新1年生が入学し、40名の学校になりました。

## 2017年のマジュンダーワンドロップ小学校はますます元気に楽しく

(1月と7月に実施したスタディツアーから)

### [1月—第14回スタディツアー—]

#### 1月23日1周年記念式——大運動会をしました。

バングラデシュでは学年が1月にはじまり12月で終了します。12月末に進級テストがあり、合格しなければ留年になります。マジュンダーワンドロップ小学校の1年生はみな2年生に進級し、新たに20名の新1年生が入学しました。バングラデシュの1月はあまり暑くなく、新学期のオリエンテーションも兼ねて運動会が行なわれます。体も一回り大きくなり、顔つきもひきしまった新2年生がたのもしく小さな1年生をエスコートしていました。1年間の成長の大きさに驚かされました。



学校は、トイレ、水飲み場、職員室、校庭が整備され、校庭の周りには池が作られ、草花などが植えられています。学校の環境整備が進んでいます。運動会の翌日、学校のまわりにはたくさんのゴミが落ちていました。朝の会のあと、みんなでゴミ袋をもって掃除をしました。瞬間にきれいになりました。どの子の顔もとともうれしそうです。学校だけではなく、家庭でも、村でもこのような意識を持ち続けてほしいものです。

### [7月—第15回スタディツアー—]

#### 7月のバングラデシュは長雨の影響で村の生活は厳しい状況でした

例年になく雨季が長引いていました。灌漑設備が悪いので、すぐに家が浸水してしまいます。奨学生の子どもたちと出会ってもいつもの元気がありません。病気で痩せた子どもがたくさんいました。食生活と衛生が心配です。

ミャンマーとの国境付近では多くのロヒンギヤの難民が迫害を逃れて、バングラデシュへ入っています。

国連や多くの支援団体が救済にのりだしていますが、まだまだ解決の様子はありません。

コミラのマジュンダーワンドロップ小学校では1月に入学した1年生と進級した2年生が元気に迎えてくれました。日本からもってきた文房具や折り紙、教材をつかって楽しくすごしました。

## わが子の学ぶ姿にほこらしげなお母さん・・・はじめての保護者参観日と家庭訪問

生徒のお母さんたちを学校に招き、子どもたちの勉強の様子を見てもらいました。若いお母さんたちが教室の後ろでわが子の様子を見ています。実はお母さんたちは学校へ行ったことがありません。とてもほこらしそうでした。

そして、今回生徒の家を家庭訪問しました。ちいさな小屋に家族8人で暮らしています。台所もベッドもみな1室にあります。まだ電気もきていないようです。おじいさんは体調がよくなさそうで寝ていました。ここでは子どもの学習環境を期待するのは無理です。

近隣の公立の学校は2交替または3交替で学校から早く帰りますが、ワンドロップの学校は生徒は午後からも学習できるので、できるだけ午後の時間も学校で学習できるようにしようと先生たちと相談しました。

### <運動会>

日本の学校行事との一番の違いは。。練習なしの1発勝負！前日に「ジェンカ」の練習はしましたが、その他競技はぶつつけ本番でした。競技が始まるまでのゴタゴタや待ち時間が気になる。。。でも、こんなふうなものいいかな、日本はきちんとしすぎてるのかな、と感じました。

周辺の美しい景色の中に、子供たちの大きな歓声が響き、賑やかで、ほのぼのとした時間でした。

終了後、新しく配られた通学用バッグに、ノートや文房具、プレゼントの品を入れて、みんなでうれしそうに話したり、お互いのバッグの中をのぞき込んだりしながら帰って行く子供達の姿がとてもかわいらしかったです。

### <最後に>

M.OneDrop 小学校が出来たことで、文字が読めるようになり、書けるようになり、計算が出来るようになる子供達がいます。

いずれ、家庭の事情で辞める子や、小学校終了後、働く子もいるかもしれません。

それでもここで勉強した、読み書き、計算が必ず役に立つと思います。そして、勉強の大切さを感じ、次の自分たちの子供の世代への意識改革につながっていかれると嬉しい。

でもなにより今、学校に来て楽しい時間を過ごせること、これだけでも、私たちの一滴は意味があるのではないかと思います。

(スタデイツアーに参加して。 伊藤弘栄 2017年1月)

## [2018年1月一第16回スタデイツアーに向けて]

### 2018年の準備をすすめるにあたって

2018年1月にはあらたに20名の生徒が入学します。クラスが3つになります。教室の数が足りないため、2階部分を増築しています。2016年にいただいた井植文化賞の副賞をこの費用の一部にあてていますが、まだ足りません。そして、先生の人数も現在の3名から4名に増えます。また、2018年の生徒のランチ費用もまだ半分しか集めることができていません。

「楽しい学校」を経営維持していくためには、ワンドロップの活動を支えるあなたの支援が必要です。どうぞひとひら募金を継続してくださいませよう願っています。



### <<ひとひら募金の振込先>>

ゆうちょ銀行 口座番号 14270-03988151

口座名称 ワンドロップ

ゆうちょ銀行 普通 428店(ヨンニハチ店) 0398815

## 2017年のワンドロップの活動

2017年1月 第14回スタディツアー1月17日～26日 マジュンダーワンドロップ小学校の一周年記念 1月23日

2017年2月 14回スタディツアーの報告会(アクア交流館加古川) 2月4日

写真展と民芸品の販売(加古川総合庁舎内タパス) 2月26日～3月3日

2017年3月 小野市陣屋祭り出店 3月4日&5日

写真展(コミセンきすみの) 3月7日～30日

西脇異文化理解講座講演、小学生とカレー作り(みらいえ) 3月11日

2017年4月 小野市図書館写真展 4月9日～23日

2017年5月 写真展(加東市役所庁舎1階ロビー) 5月8日～19日

小野南中生のトライやるウィーク協力 5月23日～27日

バザーと写真展 社 花と緑の祭 5月27日&28日

2017年6月 神港学園高校で文化祭で出店 6月17日(土)

三木市市役所のプロムナードで写真展 6月19日～21日

2017年7月 第15回スタディツアー(7月10日～20日)ワンドロップ小学校生徒の家庭訪問、保護者の授業参観ができました

BAN-BAN ラジオでワンドロップが紹介されました。7月29日(土) 10:15am～

2017年8月 第15回スタディツアーの報告会 8月6日(日) 加古川市平荘湖畔のアクア交流館

コミセン小野で写真展 8月14日～26日

西脇市黒田庄 黒っこプラザで小学生とカレーをつくり文化交流 8月24日14:00～16:00

西脇市黒田庄 黒っこプラザで人権講演会 8月24日

演題 子どもの笑顔が見たいからーバングラデシュに学校をー

写真展(びいぷらす加古川) 8月28日(月)～9月4日(月)

2017年10月 小野中学校の2年生に講演 10月16日

西脇市双葉小学校が文房具支援 文房具の受け取り 10月24日

加東市花と緑のフェスティバルでカレーとリサイクル品の販売 10月28日

2017年11月 写真展(社のイオン2階) 11月8日～14日

伊丹マダンでカレーとリサイクル品の販売(伊丹小学校) 11月12日

小野中学校が文房具支援 文房具と募金の受け取り 11月13日

西脇市人権大会で双葉小学校生徒がバングラ支援のよびかけ(重春小学校) 11月18日

たつのオータムフェスティバルでカレーなどの販売 11月24,25,26



## おわりに

2017年の活動は小学校、中学校、高校の生徒たちへの講演、取り組みがふえました。とらいやるの協力では1週間、生徒と密着して異文化交流をしました。現地バングラデシュへの教育支援活動は日本国内での生徒たちの教育にも役立つものであることが実感されました。1月の第16回スタディツアーでは双葉小学校、小野中学校で集めた文房具を現地に届けてまいります。

バザー、写真展を通してワンドロップの活動を知ってもらっています。

これからも地道にこの活動を続けていきたいと思えます。どうぞご支援よろしく願いいたします。

OneDrop (バングラデシュ教育支援の会)

代表 大西登志子

◎支援者の皆さまへ

ワンドロップは法人格を持たない「任意団体」です。

お送り下さった支援金については税金控除の対象となりません。予めご了承くださいませ、お願いいたします。

◎未使用の切手、書き損じハガキ（官製ハガキ・年賀ハガキ）をお送りください。

引き出しの中などに眠っているものをお送りいただければ幸いです。支援者様へのお手紙の発送等にさせていただきます。